



中国におけるリカレント教育の新しい展開

資格枠組みと単位銀行制の試み

独立行政法人大学改革支援・学位授与機構
李 敏

発表の目的

- 中国の労働市場構造と学校教育構造の関係と変化が、リカレント教育にどのような特徴と展開をもたらしたのかを明らかにする。
- 海外の制度（単位銀行制度）をどのように自国の状況に合わせて導入し、運用するかについて検討する。



1. 中国におけるリカレント教育

用語についての説明

- 中国ではリカレント教育を「**成人教育**」と呼ぶ。
- 近年は「成人教育」という用語が「**継続教育**」という表現に切り替えられるようになった。
- リカレント教育には長期プログラム・短期プログラム、教育資格・学位取得型と職業訓練型との区別がある。本報告は**長期プログラム、教育資格・学位取得型**のリカレント教育に焦点を当てる。

注：以下は「成人教育」を専用名詞として使う場合を除き、「リカレント教育」と記す。 4

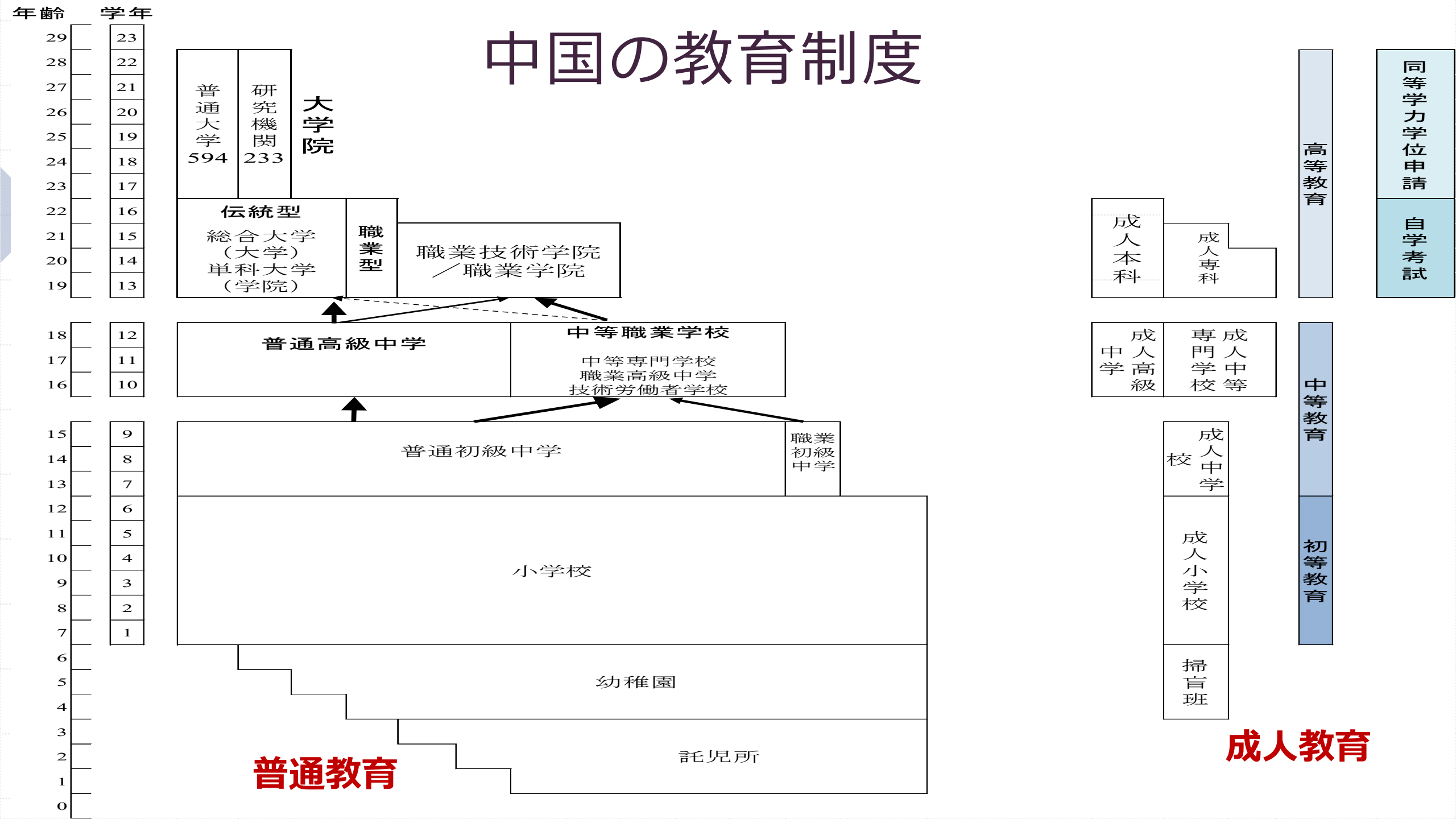
日本と比較する際の特徴

- 学校教育と労働市場との間に高い親和性が見られており、企業の人材養成を教育機関に委託する伝統がある。
- リカレント教育に対する評価が高く、リカレント教育を通して昇進昇給を果たす運用が行われている。



1-1.リカレント教育発展の歴史

中国の教育制度



発達した成人教育システムの成立

1980年代

- **【背景】**
 - 1966年～1976年文化大革命 教育の停滞、高等教育10年間以上中止
 - 1978年 改革開放の開始・政治革命から経済発展への政策転換
大学・大学院教育の再開
- 文化大革命中に下放された知識青年の再教育を実施する要請
- 経済回復と発展のために、必要な**実学人材**を効率的に養成するという企業からの要請
- 高卒者・大卒者の不足によって、大学と大学院進学者は社会人から選抜せざるを得ない現状
- 普通教育のキャパシティーが限られたため、普通教育（全日制）と成人教育（非全日制）という二元制度の形成
 - 夜校、周末、广播（电视）大学（放送大学）、自学考试（独学試験）で学歴取得の道

人材育成を企業内教育から教育機関への移行

1990年代

- **【背景】**
 - 経済政策が計画経済から市場経済への転換
 - 国営企業の民営化
 - WTOの加盟によって、高度人材に対するニーズの向上
- コスト削減のため、従来の企業内訓練を外部の教育機関へ委託
- 企業の喫緊な人材：教育機関への委託養成（委培生、定向生）、研究生班（学位と学歴不要）

産学連携で高度人材育成の強化 2000年代～

・ **ポスドクステーション制度** 1985年～

ポスドク（博士研究員）のための制度やプログラム。

- ・ 大学・研究機関におけるポスドクステーション

3352か所（2021年） 論文・研究中心

- ・ **企業におけるポスドクステーション**

3874か所（2021年） 企業の技術開発への貢献中心

2021年10月 計28万人以上

・ **未来技術学院** 2021年北京大學、清華大學などの12校

2024年まで30～40校

10～15年後に世界に革新をもたらすと期待される技術に目標を設定し、**大学、研究機関と企業や投資機関**などの様々な資源を集結して**共同で人材を育成**するという

1-2. 中国におけるリカレント教育 の機関

どこでリカレント教育を実施するか

単独設置の成人教育機関数

単位：校

	2004年	2006年	2008年	2010年	2012年	2014年	2015年	2016年	2017年	2018年	2019年	2020年	2021年	2022年
成人高等教育機関	505	444	400	365	348	295	292	284	282	277	268	265	256	253
成人高等学校	955	839	753	654	696	546	503	435	392	354	333	326		
成人中等専門学校	2,742	2,350	1,983	1,720	1,564	1,457	1,294	1,243	1,218	1,097	1,032	991		
成人中学校	1,980	1,546	1,401	1,589	1,578	1,370	1,071	569	506	444	480	193		
成人小学校	69,452	54,928	48,272	33,187	26,815	18,255	14,758	11,802	9,709	8,398	6,241	4,622		
識字学校（掃盲班学校）	47,239	40,397	34,213	22,227	18,092	12,861	10,747	8,289	6,587	5,211	3,828	2,754		

出典：『中国教育統計年鑑』各年度

- 単独設置の成人教育機関数が減少の一途を辿っている。

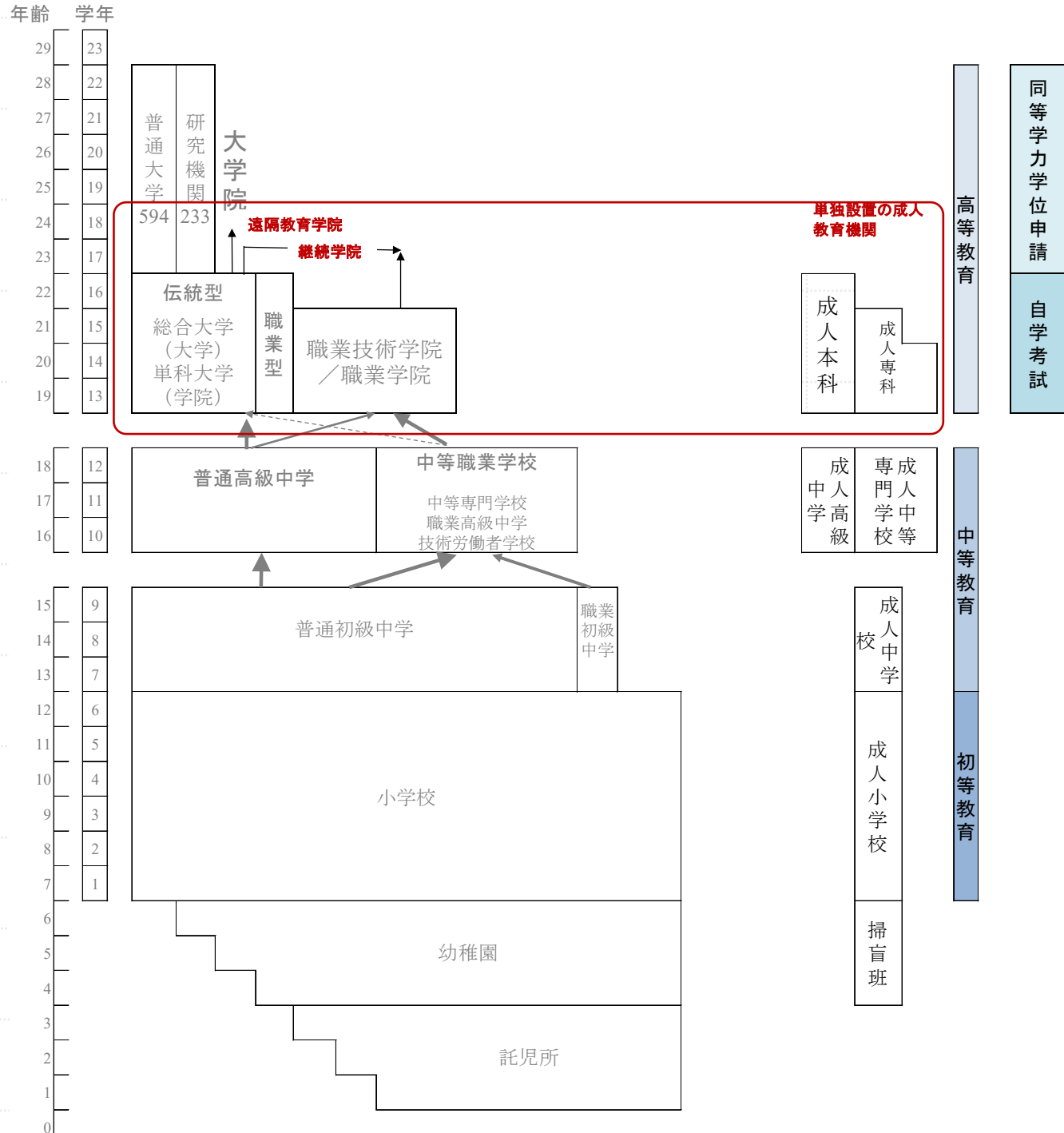
成人教育機関在学者数

単位：万人

	2013年	2014年	2015年	2016年	2017年	2018年	2019年	2020年	2021年	2022年
成人本科	265	280	279	269	259	297	341	405	459	528
成人専科	361	373	357	316	285	294	327	372	374	406
成人高等学校	11	15	7	4	4	4	4	5		
成人中等専門学校	230	194	163	141	127	113	107	113		
成人中学校	48	46	34	28	13	15	10	5		
成人小学校	124	116	95	83	75	73	42	26		

出典：『中国教育統計年鑑』各年度

- 成人教育が初等・中等教育から高等教育にシフトしつつある。
- 成人**高等教育機関**の在学者数が急増している。



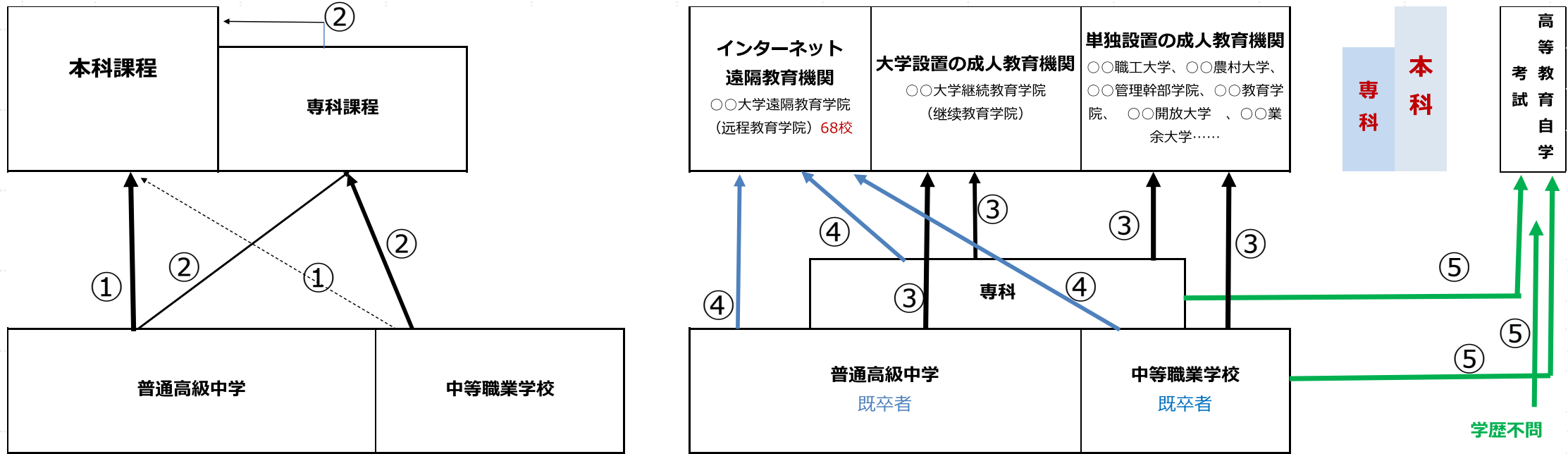
成人高等教育機関

- 単独設置の成人教育機関**
 開放大学、職工大学、業余大学、職工医学院、管理干部学院、教育学院、党校等
 ⇒ 教育部 + 各省庁（業界）が設置する
 リカレント教育を実施する機関
- 継続教育学院**
 ○○大学継続教育学院（中国語：継続教育学院）
- インターネット遠隔教育機関**
 ○○大学遠隔教育学院（中国語：远程教育教育学院） 68校

1-3. 学位取得型のリカレント教育

誰がどのようにリカレント教育を受けるか。

学部教育、学士学位の取得



① 普通高級中学・中等職業学校卒業生	普通高等教育機関全国統一入学試験（高考）	普通高等教育機関の本科課程					
② 普通高級中学・中等職業学校卒業生	普通高等教育機関全国統一入学試験（高考） ・ 高等職業教育入学試験（職教高考） ・ 自主招生	普通高等教育機関の専科課程	専昇本試験	本科編入			
③ 普通高級中学・中等職業学校既卒者	成人高等教育全国統一入学試験（成人高考）	大学設置or単独設置の成人教育機関の本科課程 大学設置・単独設置の成人教育機関の専科課程	専昇本試験	本科編入			
④ 普通高級中学・中等職業学校既卒者	（教育機関による）単独試験	インターネット遠隔教育機関本科課程 インターネット遠隔教育機関専科課程	専昇本試験	本科編入			
⑤ 学歴不問	高等教育自学考试	独学or成人教育機関	専昇本試験	本科編入			

卒業（卒業証書）

学位授与要件を満たす場合
（学士学位）

成人教育機関におけるリカレント教育

- ①入学資格：基礎資格、高等教育を受ける学力を保証するために、（統一）試験が課される。
- ②成人教育機関で、フルタイム或いはパートタイムで各専攻が決められた課程を修了する。
 - ⇒ 課程修了者に対して、**卒業証書（学歴）**を発行する。
- ③成績優秀でかつ学位論文を執筆して審査に合格した者に対して、**学士学位**を発行する。

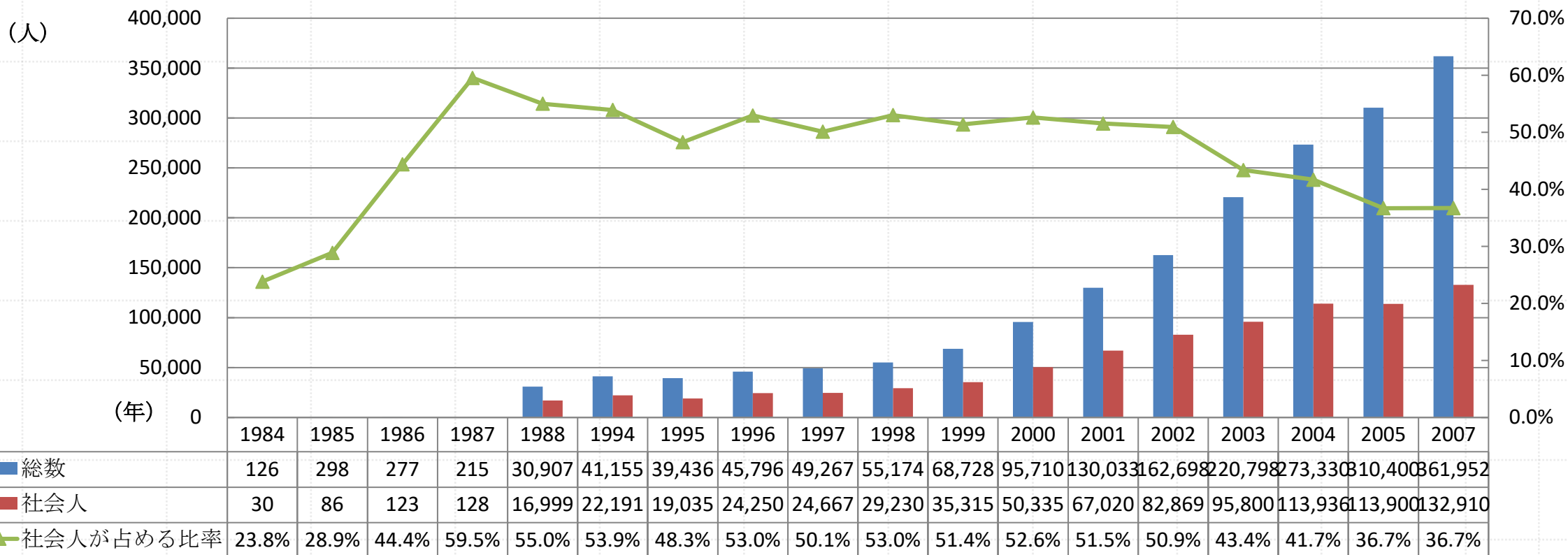
高等教育自学考試

- ①入学資格：学歴・年齢不問
- ②独学、あるいは教育機関で補修教育を受けながら、専攻で決められた科目の国家試験を受ける。
- ③課程修了者に対して、**卒業証書（学歴）**を発行する。
- ③成績優秀でかつ学位論文を執筆して審査に合格した者に対して、**学士学位**を発行する。

大学院教育、修士・博士学位の取得

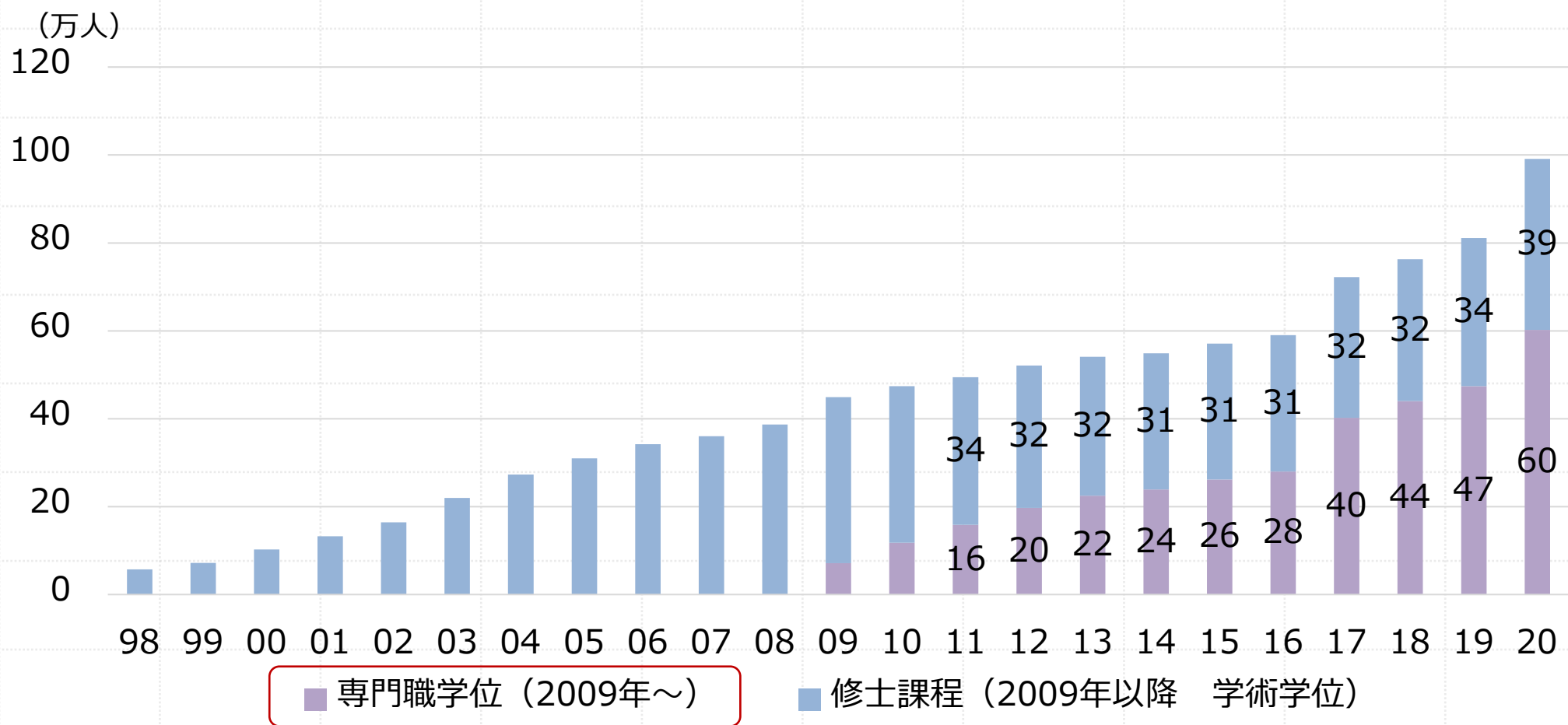
- **全国修士課程統一入学試験 + 各大学の独自の試験**
全日制修士・博士 or 非全日制修士・博士
- **単独考試** 非全日制修士・博士
- **同等学力申請碩士・博士** ≡ 論文修士・論文博士 (学位のみ)

修士課程進学者に占める社会人の比率



出典：1984年－1995年、2003年－2007年 教育部編『中国教育年鑑』各年度
 1996年－2002年 教育部高校学生司編『1996～2002年 全国研究生招生統計年鑑』
 李敏（2009）「中国の社会人大学院教育」『大学論集 41』p.167-183。

修士課程の進学者数の変化



出所：『教育統計年鑑』各年度

高等教育の修了者・卒業者数と学位授与数（2020年）

① 碩士修了者数 < 学位授与数

普通高等教育システム以外で、修士・博士の学位も取得可能。
⇒ **同等学力申請碩士・博士** ≡ 論文修士・論文博士

② 本科の卒業生数 > 学士の学位授与数

学位授与水準に達していないなら、卒業証書（学歴）のみ。

③ 成人高等教育を通して学士の学位取得が可能であるが、その人数は卒業生の1割程度にすぎない。

④ ⑤ インターネット遠隔教育[網絡教育]

68大学（いずれも名門校）内に設置された網絡学院（1999年～）

1割未満の修了者が学士の学位を取得している。

その他：

自学考試（独学試験）を通して学士の学位の取得

成人高等教育 + インターネット遠隔教育[網絡教育] + 自学考試：繼續教育

	修了者・卒業者数	学位授与数
大学院教育	728,627	767,984
博士	66,176	65,585
碩士（修士）	662,451	702,399
普通高等教育	7,971,991	4,169,808
本科	4,205,097	4,169,808
專科	3,766,894	—
成人高等教育	2,469,562	153,360
本科	1,226,385	153,360
專科	1,243,177	—
④ インターネット遠隔教育[網絡教育]	2,722,497	61,239
本科	866,120	61,239
專科	1,856,377	—

学位授与数には同等学力申請碩士・博士も含む

①

②

③

④

⑤

1-4.リカレント教育に対する社会の 評価

リカレント教育のプレミアとは？

大学卒業（学歴）と学士学位

- 成人教育を通して学士学位の取得者数が学部教育プログラムの修了者・卒業者数の1割前後しかないため、学位の価値が卒業証書（学歴）より上回る。

⇒学位の取得は、所定の学術水準または専門水準を達成することが要求されているため、社会における威信度が高い。

大学院教育と修士・博士

- 選抜時に厳格な全国統一試験が行われるため、修士・博士の学位は社会での威信度が高い。（単独考試と同等学力申請碩士・博士を除く）
- 公務員の昇進昇給の必須条件となりつつある。

中共二十届中央领导机构成员简历

- 専門修士学位と職業資格が連動されている。
例えば：教育専門修士の取得者は教員免許試験が免除される。

2. 資格枠組と単位銀行（中国語：学分銀行）

リカレント教育の新しい動向

資格枠組みQualifications Framework

- 学位・資格について、学習成果、能力、学習量等を指標として学習の達成水準を段階的に分類する仕組み。
- 目的：学位・資格の透明性や比較可能性を高めることにより、学術又は職業流動性の促進、生涯学習、労働市場等での能力評価等を支援する参照枠組みとして機能することが期待されている。
- 資格枠組みによっては、学術資格（学位等）と職業資格の関係性を示す場合もある。国単位の枠組みである「全国資格枠組み：National Qualifications Framework, NQF」が、欧州、東南アジア各国等をはじめとして、世界的に展開されている。また、「欧州資格枠組み」、「ASEAN資格参照枠組み」、「アフリカ大陸資格枠組み」等の地域資格枠組みが開発され、NQFにおける資格を地域内で相当とみなす仕組みも構築されている。

『高等教育に関する質保証用語集』

But, **HOW?**

NQFのイメージ



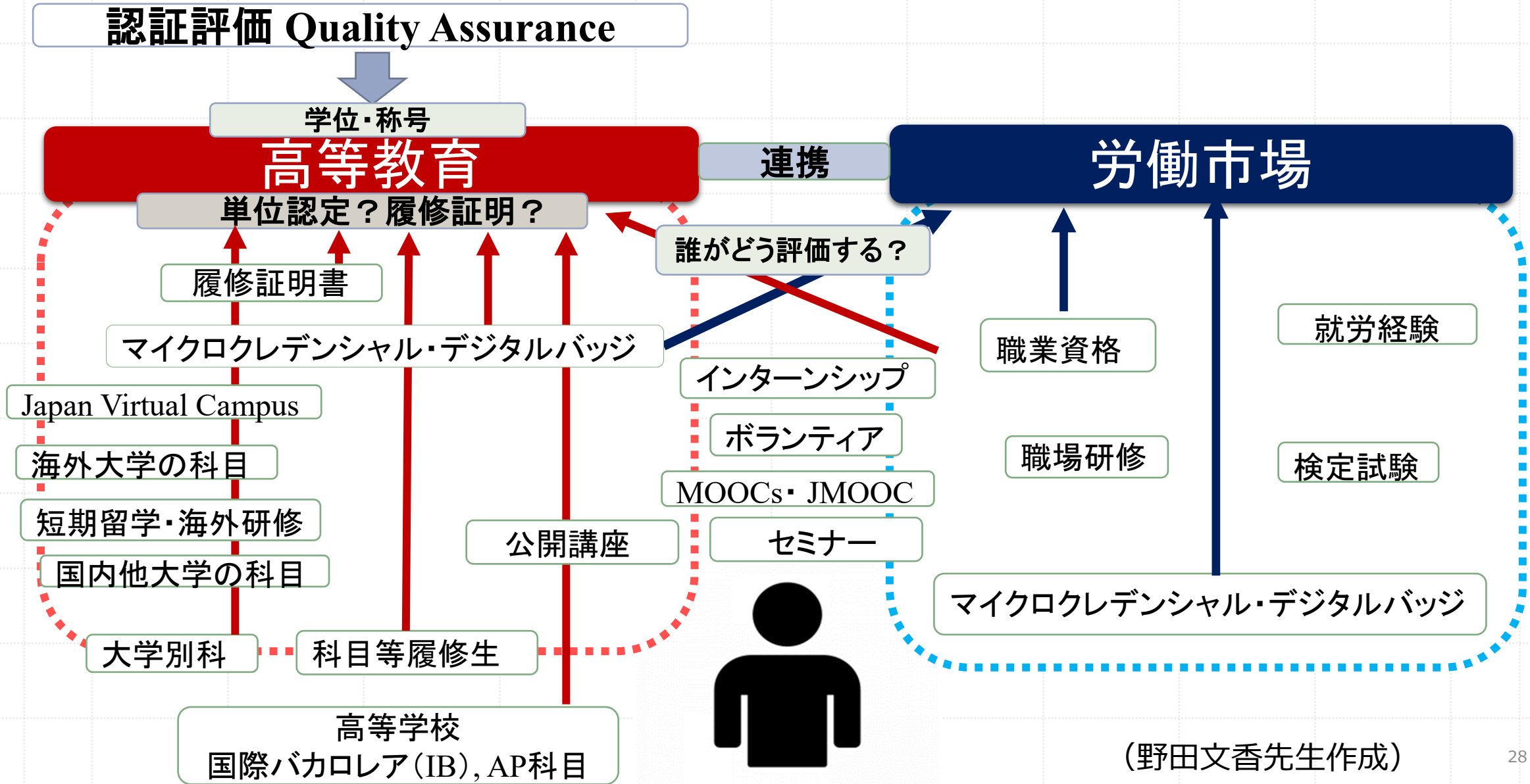
レベル	代表的な学位・資格（例）	学習成果指標		
		知識	技能	責任と自律性
8	Doctoral degrees			
7	Master's degrees			
6	Bachelor's degrees			
5	Associate degrees Advanced certificates Diploma qualifications			
4	Upper secondary (general/VET) School-leaving certificates			
3	Secondary education certificates VET qualifications			
2	Lower-secondary education Basic VET qualifications			
1	Primary education Basic VET qualifications			

期待するアウトカムと
達成水準
（何がどこまでできるか）
+ 単位数など

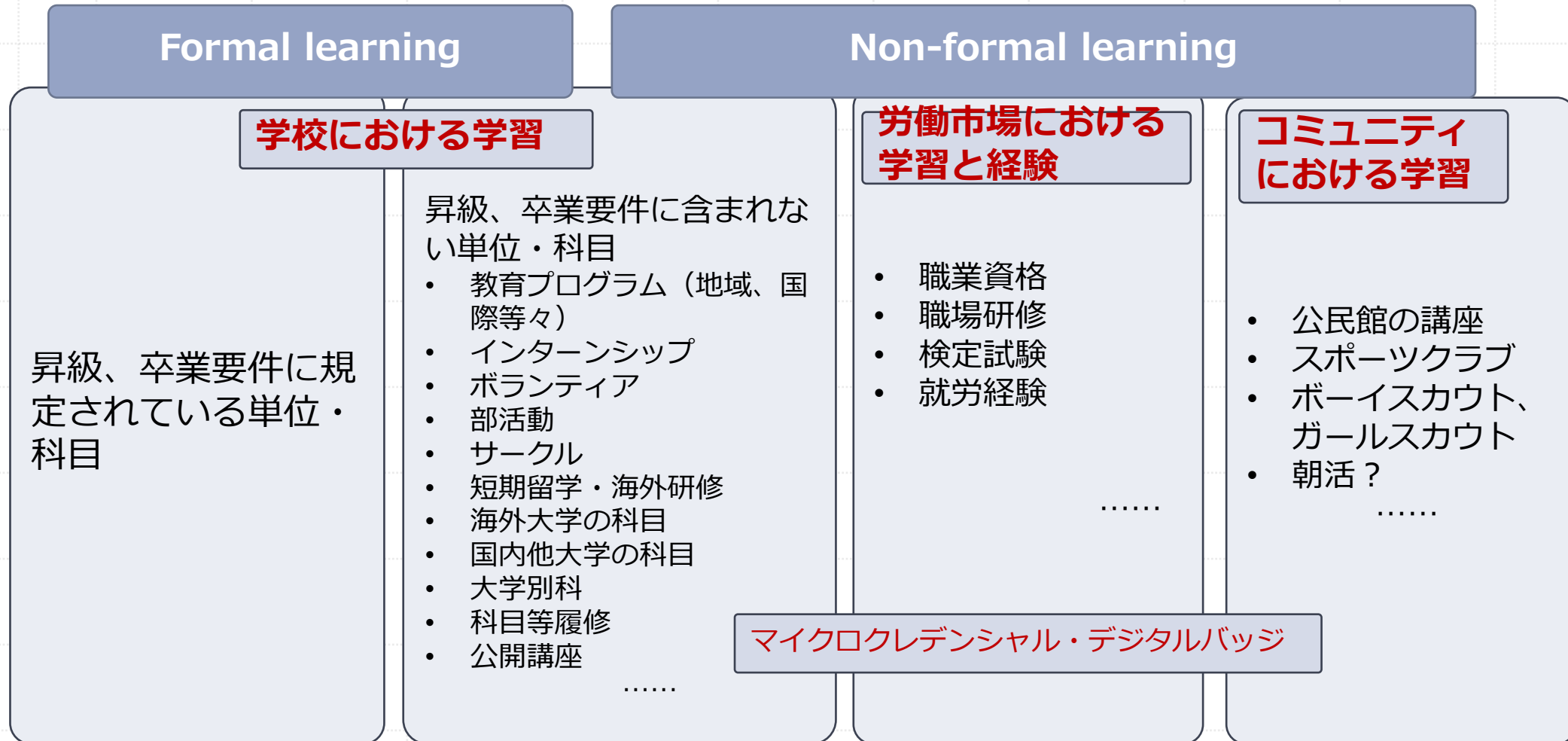
（野田文香先生作成）

目的：Lifelong learning & Lifewide Learning

学術又は職業流動性の促進



期待される国家資格枠組（NQF）の役割



国家資格枠組み（NQF）によるコンピテンシーの可視化
（類別・序列・互換の可能性）

中国における単位銀行

- 上記の教育資格・職業資格及び職業経験等々を格納するための**プラットフォーム**
- 職業資格を教育資格を取得するための単位に換算できるが、**そのまま学位の取得はできない**

⇨韓国^①の単位銀行との大きな違い

中国における国家資格枠組と単位銀行（中国語：学分銀行）制度

- 2001年 国家資格枠組を中国に導入すると提起
- 2014年 《关于加快发展现代职业教育的决定》
- 2016年 “一三五”规划 ⇨ 単位銀行の正式の始動
 - 学習口座の開設、単位累積制度の構築
 - ノンフォーマル学習、職業技能の単位転換に関する制度の構築
- 2019年 《国家职业教育改革实施方案》 職業教育国家単位銀行制度と中国の現状に適するNQFの構築を加速する
- 2020年 コロナ期間中 オンライン教育の単位認定制度の開始 ⇨ 普通高等教育における活用
- 2022年4月20日 5月1日実施 『中華人民共和国職業教育法』
 - 第十七条 各種各レベルの学校教育や職業訓練によって取得した単位、資格及びその他の学修成果を認定、累積、交換するシステムを国が構築する。職業教育国家単位銀行を設立して、職業教育と普通教育の学修成果を相互に認定する。
 - 第五十一条 職業訓練で取得した職業技能レベルの証明書や研修証明書などの学習成果は、職業学校によって認定され、対応する学歴教育の単位に換算できる。また対応する職業学校の学業要件を満たす場合、関係分野の学業証明書（中国語：学业证书、「卒業証明書」と推測）を取得できます。

⇨NQF：普通教育と職業教育、教育資格と職業資格の互換化を実現できるツール
単位銀行：教育資格と職業資格を蓄積し、交換するプラットフォーム（ポートフォリオの機能が一部あり）

中国におけるQF

- 香港・広東・国家開放大学
- 単位銀行 31 (2019年)

香港のQF A Guide to HKQF 2008年～



QF Level 資歷級別

Choice of Award Titles for Different Levels 各級別可選用的資歷名銜

7	Doctor 博士				
6	Master 碩士	Postgraduate Diploma 深造文憑 Postgraduate Certificate 深造證書	↑	↑	↑
5	Bachelor 學士		Professional Diploma 專業文憑 Professional Certificate 專業證書	Advanced Diploma 高等文憑 Advanced Certificate 高等證書	Diploma 文憑
4	Associate 副學士	Higher Diploma 高級文憑 Higher Certificate 高級證書	↓	↓	↓
3					
2					
1					Foundation Certificate 基礎證書

QFレベルの説明

主管部門：香港教育局

- Industry Training Advisory Committees (ITACs)

學習時數包括：Learning hour includes:

課堂授課
attendance in classes

網上學習
on-line learning

考試
examination

自修
self-study

實習
practical learning

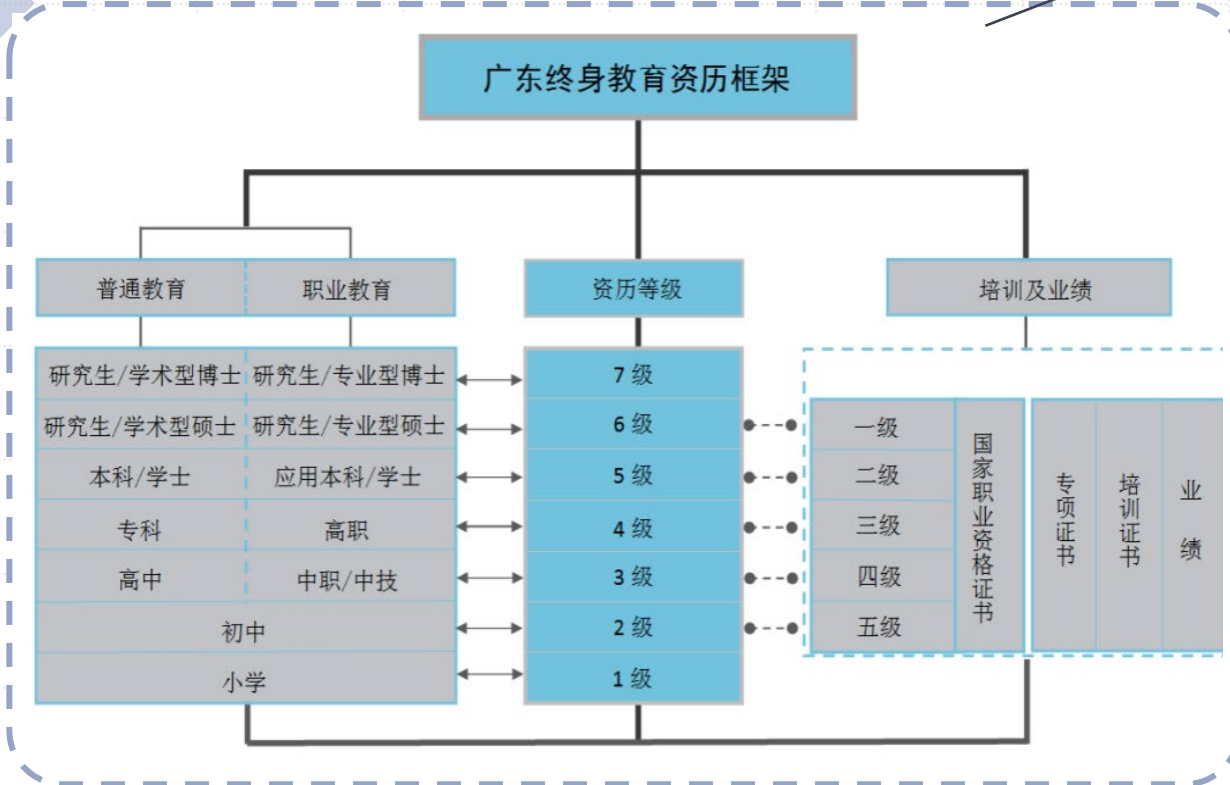
1 學分
Credit

10 學時
Notional Learning Hours

広東省のQF

リンク 2017年～

「単位銀行」に保存されている。



等级标准			
级别	知识	技能	能力
第1级	掌握工作或学习所需要的基本的常识性简单知识	具有完成简单任务的基本技能	能够在他人直接指导下完成简单的学习或工作任务
第2级	掌握工作或学习所需要的基础知识	具有应用相关信息和简单工具,完成常规任务的基本技能	能够在他人的指导下在一定程度上自主地完成学习或工作任务
第3级	掌握某个工作或学习领域所需要的事实性和理论性知识	具有在某个工作或学习领域中,选择和应用相应的信息、工具和方法,解决具体问题和完成相应任务所需要的技能	能够在变化但可预测的环境中,基于工作或学习的指引进行自我管理,监督他人的常规工作,承担评价和改进工作或学习的有限职责
第4级	掌握某个工作或学习领域所需要的综合、专业、理论的知识,并了解知识应用的范围	具有创新性地解决抽象问题的综合的认知和实践技能	能够在不可预测的工作或学习环境中,履行管理和指导的职责,评估和改进自己和其他人工作或学习的表现
第5级	掌握某个工作或学习领域所需要的高层次知识,对理论和原理进行批判性理解	具有在某个专业的工作或学习领域中,创新性地解决复杂和不可预测问题的高级技能	能够在不可预测的工作或学习环境中,管理复杂的技术或专业项目,承担管理个人和团队专业发展及做出决策的职责
第6级	掌握某个工作或学习领域中高度专业化知识,包括某些可作为原创思维和/或研究基础的前沿知识;对某个领域和交叉领域的知识形成批判性认识	具有在研究和/或创新中,为发展新知识、新工艺以及整合不同领域知识所需的专业化解决问题的技能	能够应对和改变复杂、不可预测、需要新策略方法的工作或学习环境,承担促进专业知识和实践发展和/或评估团队战略绩效的职责
第7级	掌握某个工作或学习领域以及交叉领域最先进的前沿知识	具有最先进的技能和方法,包括综合评价,解决在研究和/或创新中的关键问题,扩展和重新定义已有知识和专业化实践	能够站在在工作或学习(包括研究)的前沿,表现出高度的权威性、创新性、自主性、学术性和职业操守,能持续不断地形成新的理念和方法

所管：広東省質量技術監督局

標準の作成機構：广东开放大学、广东省教育研究院、广东机电职业技术学院、广东交通职业技术学院、华南理工大学、中山大学、华南师范大学、广东省职业技能鉴定指导中心、香港珠海学院。「全省で114の高等教育機関が260以上の項目を開発し、学分の認定と変換を行った。本

制度の利用者が延べ225万人以上に達しており、すでに59の専門分野が資格成果の認定と転換が行われた。2022年？」**「香港、マカオと協力して、共通のQFの作成に取り組んでいる。」**

国家開放大学

2018年

学修成果フレームワーク [リンク](#)

Learning Outcomes Framework				LOF					
Level	General education		Vocational education			Continuing education		Informal learning	
	Basic education	Higher education	Vocational school education	Vocational training		Degree continuing education	Non degree continuing education	Accomplishment and achievement	
6		PhD/degree/academic/ professional PhD degree		↑	↑	↑	PhD	↑	
5		Master's/degree/academic/ professional master's degree		↑	↑	↑	Master's degree	↑	
4		Undergraduate diploma/ Bachelor's degree	Applied undergraduate diploma/Bachelor's degree	Graded vocational skills certificates	Vocational Qualifi- cation certificates	Other vocational training certificates	Undergraduate diploma/ Bachelor's degree	Including community, elderly, leisure, employee continuing education and training and other forms of non-degree continuing education	Work history Work experience Work skills Technological achievements Technological innovations Cultural inheritance Culture and leisure Work awards ...
3		Junior college diploma	Higher vocational college diploma	↓	↓	↓	Junior college diploma		
2	Senior high school diploma		Secondary vocational school diploma	↓	↓	↓			
1	Junior high school diploma			↓	↓	↓			
Beginner									

Level Requirements for Learning Outcomes Framework

Level	Knowledge	Skills	Abilities
Beginner^a	—		
1	Mastery of basic knowledge required for further learning or early-level job	Mastery of basic skills to complete routine work in a learning or work field	Being able to complete learning or work tasks and demonstrate limited autonomy in a highly structured environment under the guidance of others
2	Mastery of the necessary basic knowledge in a learning or work field	Mastery of basic skills to complete routine work in a learning or work field; being able to complete relatively complex work under specific circumstances	Being able to independently complete learning or work tasks in a changing but predictable environment; to guide others in their routine work, and take limited responsibility for evaluating and improving their study or work
3	Mastery of basic theory and expertise necessary for a learning or work field	Mastery of basic skills and expertise for a learning or work field ; being able to use expertise to complete relatively complex work under specific circumstances	Being able to manage and guide others' work in an unpredictable environment; to check and improve one' s own work performance and that of others
4	Mastery of a comprehensive basic theory and expertise in a learning or work field , and establishing critical understanding of relevant theories and principles	Mastery of expertise and special skills in a learning or work field ; being able to skillfully use basic skills and expertise to complete relatively complex work	Being able to manage complex technical or professional activities / projects and make decisions in an unpredictable environment; to manage one' s own professional development and that of the team
5	Mastery of a solid basic theory and systematic expertise in a learning or work field , and forming critical understanding of the knowledge in a field and interdisciplinary fields	Mastery of expertise and special skills in one or more fields of learning or work; being able to skillfully use basic skills and expertise to complete relatively complex and unconventional work; be innovative in technical skills	Being able to manage and change the learning or working environment in a complex and unpredictable environment that requires new strategies; to promote the development of expertise or practices and be responsible for the overall team performance
6	Mastery of a solid and broad basic theory and systematic and in-depth expertise in a learning or work field, and understanding the most advanced and cutting-edge knowledge in interdisciplinary fields	Mastery of key skills in one or more fields of learning or work; being able to skillfully use basic and special skills to complete highly complex and unconventional work in various fields relating to his/her occupation; be innovative in technological breakthrough and process reform	Being able to demonstrate a high degree of authority, innovativeness, autonomy, academic aptitude and professional ethics, and remain committed to the development of new concepts and processes in a new and unpredictable environment or at the forefront of learning or work
^a To facilitate connection with other types of frameworks, this level is set as an open level and the knowledge, skills and abilities at this level are not described in detail.			

- 能力レベル：6級
- 管理主体：国家開放大学單位銀行
(学分銀行)

• 加盟機関

- 国家开放大学、中国煤炭工业协会培训中心、煤炭工业职业技能鉴定指导中心、中国社会工作联合会、中国邮政集团公司培训中心、云南开放大学、江苏开放大学、北京开放大学、中国物流与采购联合会、公安部信息安全等级保护评估中心、上海开放大学、广东开放大学、北京工业职业技术学院、重庆工商职业学院、重河北建材职业技术学院湖北科技职业学院湖南网络工程职业学院、江西工程职业学院、江苏食品药品职业技术学院、辽宁装备制造职业技术学院、宁夏职业技术学院截至2018年底，已有32家机构加入，計：高等教育機関22校（開放大学6校；大学1校；高等職業学院15校）、業界委員会3、協会6、職業訓練機構1）

上海市终身教育学分银行HP

Shanghai Academic Credit **Transfer and Accumulation** Bank for Life Education

- 韓国の単位銀行制をモデルにしている。
- **目的**：上海市民を対象とした学習成果の管理と生涯学習を管理するためのシステムである。学歴教育（学校教育≡formal learning）、職業訓練、高齡者学習の単位認定、蓄積、互換を主要な機能としている。上海市の学習型社会を構築するための、生涯学習の「陸橋」の役割を果たす。⇒ **プラットフォーム、仲介？**
- 他の単位銀行と異なるのは、高齡者学習の強調

学習者
(上海市民)

教育機関 (大学の継
続学院 + 職業学校)

• 最終学位 : 専科
今まで学歴教育 (formal
education) で取得した単位



• そのまま移転

• 取得した資格
• 仕事経験



• 関係科目に読み替え

• 教育機関で学位取得
するための他の単位の
取得



Goal :
本科の学位

制度説明の映像

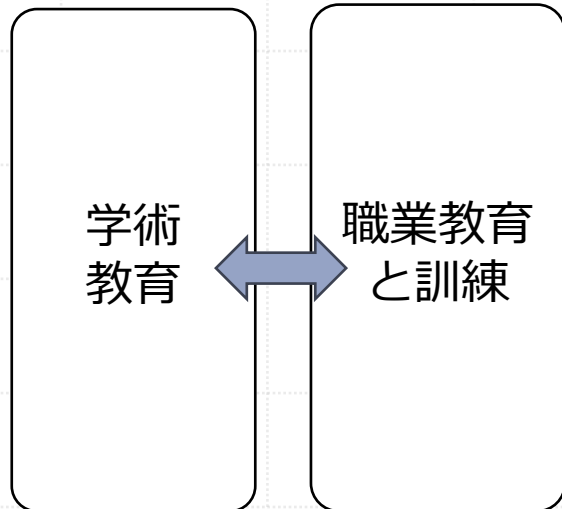
中国版QFの特徴

- 労働市場の地域格差が激しいため、国家資格枠組み（NQF）の構築が困難である。地域別の資格枠組の構築しかできない。
- QF構築の目的は地域によって異なる
 - 香港、広東： ある職業に従事するための資格の共通性
 - 国家開放大学、上海（単位銀行のみ）： 職業資格・仕事経験⇨単位に転換⇨**学位の取得**
 - 他地域の単位銀行⇨**学位の取得**
- 職業教育を学術教育と同等の地位に引き上げるためのツール（より高い学位を取得するための手段の一つ）

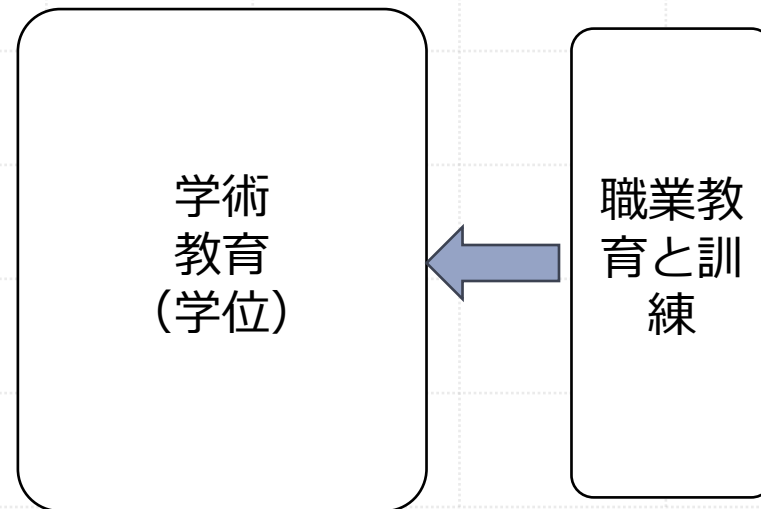
⇨中国の学歴社会への対応

NQFの目指すもの

欧米



中国
(韓国)



まとめ

- 中国では、社会人が学校教育を利用して学位取得する伝統があるため、労働市場と学校教育との間の壁が低くなっている。
- リカレント教育を推進するためには、学校教育と労働市場との協力が不可欠である。省庁や機関を超えてトップダウンで推進することは、効率的な協力の推進に繋がる。
- リカレント教育を拡大するためには、そのプレミアムを高め、かつ明示化する必要がある。
- 中国におけるQFと単位銀行の運用は、職業教育を学術教育（普通教育）と同等の地位に向上させるために用いられている。



ご清聴、ありがとうございました！